

新発田市 令和8年度 第5回定例記者会見(HP)

- 1 日 時 令和8年7月31日(金)午前11時～
- 2 場 所 ヨリネスしばた501会議室
- 3 内 容

【市長発表項目】

一般事項

○【直営ならではの手厚い支援】産後ケア^{ケ ア ぶらす}「ママえ～るcare +」
産後サポート「ママえ～る Cafe」をスタート
新たな支援策で「子育てするなら、やっぱり新発田」をPRしたい。

○「富樫勇樹選手応援ツアー」の参加者募集、
「オイシックスニイガタアルビレックス 新発田市民 DAY」開催
新発田が生んだトップアスリート、富樫勇樹選手の試合観戦バスツアーと、オイシックス新潟アルビレックスとの初コラボイベントをPRしたい。

○健康づくりの「絵」大募集！
子どもたちの絵が市民の健康づくりを応援する企画をPRしたい。

○「民踊流し de 多文化交流！」
地域おこし協力隊が企画する多文化交流イベントをPRしたい。

○今・得キャンペーン 2026【秋の陣】がいよいよ受付開始！
最大 5,000 円の割引をはじめとする今・得キャンペーンの紹介

【その他】

- 「大学野球サマーリーグ」拓殖大学 VS 慶應義塾大学
- 「しばた平和のつどい」開催
- 令和8年度高校音楽祭
- 「法政大学応援団 公開練習会」
^{いちおかげんき}
- 市岡元気先生のサイエンスライブ in 新発田
- 不動産フェア
- 令和8年熊本地震に対する支援を開始しました

あいさつ

- 熊本県で大きな惨事が起こりました。「天のすることに無駄はない」といいますが、本当にそうなのかと思います。昔、田中角栄さんと福田赳夫さんが総理の座を争った際に、負けた福田さんが「天の声にも変な声がある」と話されましたが、今回も「天の声は変な声だ」と思いました。まして、10年前に大きな被害をもたらしたこともあります。このたび被害に遭われた皆様が一日でも早く復興できることを願っております。
- 私たちができることといえば募金活動になりますが、従来は赤十字を通じて募金を行っていました。今回は担当課長を呼び、今すぐ市民の皆さんに呼び掛けて行動を起こすよう指示しました。現時点で、ふるさと納税の代理寄付により31件、約50万円の寄付が集まっています。また、新潟県からも災害派遣の人員要請もきているのでしっかり対応してまいりたいと考えています。
- 災害は熊本だけでなく、水害に近い形で当市でも発生しました。今回の新発田の大雨について、立ち上げた警戒本部会議において職員へ「庁舎の5階で警戒本部を立ち上げ、気象庁との連絡を取って対応していることは間違いではない。しかし、今般の雨で一番被害が大きかった菅谷と加治川などの現場をパトロールしないと分からないことも多い。」と現場が大切であることを強く伝えました。その後、市内の各所で避難所を設置しましたが、自画自賛となりますが、職員の対応がたいへん素晴らしく、市長として職員を褒めてやりたいと思っています。
- 災害は「大きく構えて小さく対応する」。このことにつきます。もうすぐ梅雨が明けます。この先、災害などということはなく、安寧な生活を過ごせることを願っているところであります。

それでは、会見項目を説明いたします。

はじめに、【直営ならではの手厚い支援】産後ケア「ママえ～る^{ケア}care
^{ぶらす}＋」、産後サポート「ママえ～る cafe」をスタートについてです。

○新発田市では、市内医療機関を中心とした民間委託により、産後ケア事業を展開してまいりましたが、一部の委託先では2か月待ちになるなど、そのニーズは急速に高まっております。

○こうした現状を打開するため、8月から新たに豊浦地区公民館内にある「こども家庭センター」において、市直営の産後ケア「ママえ～るケアぶらす」をスタートいたします。

○1日1組限定ではありますが、専属の助産師を中心に、託児による休息の確保や、乳房管理などのセルフケア能力の育成・指導といったパーソナルケアをマンツーマンで実施いたします。

○また、市内5つの公立保育園（天ノ原、川東、ななは、豊浦、紫雲寺）に併設する地域子育てセンターでは、月に2回、各園の給食を食べながら、子育て期のママ同士の交流促進や孤立防止のため産後サポート「ママえ～るカフェ」を開催いたします。

○いずれも、子育てに奮闘するママ達の、心身のリフレッシュのほか、交流促進を目的として実施するものであり、「ひとりで頑張らなくても大丈夫」というメッセージのとおり、安心して子育てできる環境づくりの一環として取り組むものであります。

○ママ達の、明日に向かう活力を生み出す機会となるよう、地域全体で子どもたちを育むまちづくり、「子育てするならやっぱり新発田」を推進していきたいと考えております。

次に、「^{とがし ゆうき}富樫勇樹選手応援ツアー」の参加者募集についてです。

- 日本バスケットボール界のスーパースターで、新発田市スポーツ大使である千葉ジェッツ所属の^{とがし ゆうき}富樫勇樹選手を応援するバスツアーの参加者を市内の小学6年生を対象に募集します。
- これまで、市内でプレーシーズンマッチやクリニックを開催していましたが、今回は、新発田を飛び出し、1万人が集まる『ららアリーナ東京ベイ』で本物のバスケットを観戦し、試合後に富樫選手とのふれあう時間を設けて、子どもたちに富樫選手への応援機運やふるさと新発田への誇りの醸成だけでなく、何よりも子どもたちに「夢」を与えたいと考えております。
- また、Bリーガー^{いち}の集客力を誇る千葉ジェッツと連携し、その本拠地で、当市を存分にPRできるよう、現在、運営側と調整中であります。今回の取組をきっかけに富樫選手はもとより、千葉ジェッツとの更なる関係性の構築を目指します。

続いて、「オイシックス新潟アルビレックス 新発田市民DAY」の開催についてです。

- 8月9日（日）にHARD OFF ECO スタジアム新潟で行われるオイシックス新潟アルビレックス対埼玉西武ライオンズ戦にて、「新発田市民DAY」を開催します。
- オイシックス新潟アルビレックスが各自治体と取り組んでいる「市民DAY」に手を挙げたところ、今回、初めて「新発田市民DAY」が実現しました。オイシックスは、食品宅配の大手であることから、「食の循環によるまちづくり」を掲げている当市と『食』に関してもコラボができればと思っております。
- PRブースでは、新発田グルメの販売や新発田台輪運行300周年のPRなど当市の魅力を存分に発信いたします。また、今回のイベントは、当市出身のインターン生が企画や運営に携わっているそうです。今後も、引き続き、オイシックス新潟と事業連携できるようすすめてまいります。

次に、健康づくりの「絵」大募集！についてです。

○市内在住又は在学の小学生による、自由に伸びやかな発想で作成された健康づくりの絵を活用して「市民の皆様の健康づくりを応援しよう！」という企画です。

○新発田市が推進する健康づくりの３本柱である「健康的な食習慣」「運動習慣の定着」「健康管理」を題材にした「絵」を募集いたします。

○応募いただいた作品は、10月の新発田市健康づくり月間の期間中、ヨリネスしばたに展示されるほか、市民の皆様に健康情報をお届けする健康づくりカレンダーなどに活用させていただきます。

○また、応募作品の中から最優秀賞と優秀賞には、表彰と副賞贈呈を行います。

○惜しくも入賞を逃しても、全応募作品の中から抽選で40名に、自分の作品が表紙になったオリジナルの「My100まい100さい彩スペシャルノート」をプレゼントいたします。

○子どもの頃からの健康づくりは、健やかで豊かな人生を送るのにとても大切なことです。また、健康作りの絵を作成することにより、家族で「健康」について一緒に考えるよい機会になることを期待しています。

○夏休み中に合わせて応募を呼び掛けております。多くの子どもたちのアイデアあふれる作品が集まりますよう、広報のご協力をお願いいたします。

次に、「民踊流し^で de 多文化交流！」についてです。

- 当市は6月末現在、ベトナム、インドネシア、ミャンマーなどからの技能実習生や特定技能の在留資格を中心に1,255人の外国人住民が暮らしており、その数は年々増加傾向にありますが、地域の方々との関わりや、つながりを持つ外国人住民は多くありません。
- 今回、当市で暮らす日本人住民と外国人住民との共生、外国人住民の支援などをミッションとした地域おこし協力隊^でが日本人住民と外国人住民との交流イベント、「民踊流し^で de 多文化交流！」を企画しました。
- このイベントは、城下町新発田まつりの名物である「民踊流し」を通じて、外国人住民の方々に日本文化を体験する機会を提供するとともに、日本人住民の参加者とも楽しい交流ができる場作りを目指します。
- 国籍を問わず、子どもも大人もどなたでも参加できるイベントです。開催日は新発田まつりの初日8月27日です。参加者の枠にまだ余裕があるとのことですので、ぜひ、多くの皆様からご参加いただきたいと思います。
- 地域を元気にするためには、そこに住む人々が元気であることが何よりも重要です。このイベントが、多様な背景を持つ市民の皆様が交流し、地域の活力を生み出すきっかけとなることを心から期待しています

最後に、「今・得キャンペーン2026【秋の陣】がいよいよ受付開始！」についてです。

- 未だ、物価高騰の影響が続く中、市の重要な産業の一つである、観光業への支援としまして、4月から5月にかけて実施した春の陣に続き、秋の陣の予約受付を明日から開始いたします。
- 対象期間は、8月24日から10月29日まで、週末と比べて客室稼働率が低い、日曜日から木曜日の宿泊に限定し、月岡温泉をはじめ市内のホテル・旅館が各自で用意する対象プランを利用して宿泊した場合、1泊朝食のみ、または素泊まりで2,000円を、1泊2食の宿泊プランでは、5,000円を割引くほか、新発田^{うし}牛を使った、特別な宿泊プランを御用意いたします。
- また、宿泊割引利用者は、対象の市内観光施設等を利用し、まちなか観光案内所にお越しいただくと、新発田の御菓子詰め合わせ2,000円相当をプレゼントします。
- その他にも、『蔵春閣』見学で御朱印張をお渡しするほか、お得に新発田を楽しめる回遊共通券の販売も行います。この機会に、お得に泊まって、新発田を満喫し、旅の思い出と、新発田自慢の美味しいお土産をお持ち帰りいただきたいと思います。

本日お知らせする情報は以上になりますが、他にもお配りした資料のとおりイベントなどを予定しております。

報道各社の皆様におかれましては、一つでも多く記事に取り上げていただき、新発田市を御支援いただきますよう、よろしくお願いいたします。